常磐毎日
発行所 平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電(代表)2104番 2105

会津清酒 稲川
醸吟店 稲川酒造
福島県猪苗代町字新町

「今晩」南西のち北西の風、強く後次第に曇り
「明日」北西の風日中やや強く時々曇り
「雌上」今晩はじめおだやか次第に風波高くなる 明日風波やや高い

停車中のダンプカー三台を大破
通行人など三人負傷
内郷 めいてい 運転大暴れ

無免許でめいてい運転のトラックが磐の六号国道を暴走、通行人をはねとばしたうえ、道路わきに駐車中のダンプカー三台に激突、ダンプカー三台とトラックなど四台を大破させて三名が重軽傷を負うという事故が昨夜内郷市で発生した。

十三日午後九時五十分ごろ内郷市御厩町字前田一八の五地内国道上で同市金坂阿部商事所有のトラックを平市のバーグリーンで酒を飲んでいた坂本隆(三)＝内郷市白水川平＝が知り合いの運転手高野晃一さん(三)＝平市赤井＝に内一週間の重傷を負い、坂本も顔面に四家さんは無事だった。原因は内郷署で調べているが、坂本の無免許運転とみられている。損害は両署で調査中。

（写真は事故現場）

飛ばしたうえ、ハンドルを切りそこねて掘立工業下請の小川建設＝常磐市小川岡市郎氏＝の駐車場に置いてあったダンプカー三台に激突した。このためトラックは大破して横倒しとなり、ダンプカー三台もエンジン部を大破した。また自転車に乗っていた片寄さんと山口さんは平市竹林病院に収容されたが、片寄さんは右腕骨折で全治一カ月、山口さんも全身打撲で三週間の重傷を負い、坂本も顔面に全治一週間の傷を負った。高野さんと四家さんは無事だった。原因は内郷署で調べているが、坂本の無免許運転とみられている。損害は両署で調査中。

（写真は事故現場）

登校途中の中学生が自転車で道路を通り、誤って高さ三メートルのガケから自転車もろとも転落、全治一週間のケガをした。十四日午前七時五十分ごろ平市椚町六渡辺英明君(一三)＝平一中一年生＝は学校に行く途中、自転車で平市丹後沢側のこの丸地内を通行中、足を滑らし高さ三メートルから転落、腰部と右骨盤などを強打して平市竹林病院に担ぎ込まれた。

渡辺君は平一中に転校したばかりで学校に行く道のりが判らず狭い丹後沢側の巾五十センチ位の細道を自転車を引いて通行していたもの。この道は狭いため通行しないように学校側では注意していたもので渡辺君は近道であるので通ったものらしい。

三メートル ガケ下に転落
登校途中の中学生が

専門委員会を設置
平老人クラブ 組織の強化図る

平市老人クラブ連合会役員会は十三日に後一時から会営旨本間で約四十人が集まって開き、専門委員会設置、会員増、三十六年度予算などについて協議した。専門委員会については総務など四委会を設置、委員四十一人を選出、事業内容などを別項のとおり決めて組織の強化を図ることになった。

このほか会員章（バッチ）の統一

▼総務委員会◇委員長佐藤吉之助◇副委員長大平喜一郎◇事業＝❶老人クラブ連合会組織について❷予算、決算❸総会、役員会に関する件

▼企画委員会◇委員長三村真次◇副委員長猪狩鶴蔵◇事業＝❶諸行事計画❷後援行事

全日自労を脱退
内郷分会で新組合結成

全日自労内郷分会（斉藤隆行会長）では十四日午前十時から内郷公会堂に委員三百三十人をあつめて臨時大会を開き、全日自労を脱退して新しい組合を結成して職場内の活動、県自労会議をつうじて県下に組織大会を開いて新役員を決める。

磐城で養豚
六日午前十時から講習開く

磐城市では十四日午前十時から同市御厩町の市公会堂で埼玉種豚育成協会から市職員を招き、養豚経営についての講習会を開く。これは今後の養豚育成をはかるために開くもの。

寿和丸など市長賞
磐城漁協 優良船、乗員を表彰

磐城市小名浜漁業協同組合では十五日午前九時から同講堂で優良漁船、船員、水産功労者、水産従業者、職員、協力者等の表彰式を行う。この日表彰をうける船舶、関係者は次の通り。

▼救難関係＝救助功労者＝第二宝生丸（船引長右衛次郎氏外乗員一同）第二宝生丸＝救助協力者＝第二幸栄丸、＝人命救助＝第十福地丸乗員（根本一治、黒沢明）、小野芳治、潮水武太郎感謝状工作部統率功労元工作部長小野徳太郎氏。

▼優良漁船、（市長賞）底網漁業＝寿和丸（小野真行）秋の魚棒受＝第三福宝丸（鳥上正治）＝廻船、富喜丸（富田市太郎、八戸）▼水産功労者＝渡辺啓介、渡辺由蔵

▼優良漁船（知事賞）寿和丸、永宝生丸（船引長右衛次郎氏外乗員一同）第二宝生丸＝救助協力者＝第二幸栄丸、＝人命救助＝第十福地丸乗員（根本一治、黒沢明）、小野芳治、潮水武太郎感謝状工作部統率功労元工作部長小野徳太郎氏。

▼優良漁船（底網）寿和丸、永勝丸（秋刀魚棒受）第三福宝丸第十大定丸、第七松丸、第五天栄丸、第三福吉丸、洋栄丸（かつをまぐろ）第十五福宝丸、（小型底引）第三福俊丸、第三政丸、第二福平丸、第三大福丸、宝来丸（小型機関船）＝船主名＝小酒辰太郎、松岡松太郎、志賀万吉、佐藤明、小野木二、（小型延縄）＝船主名＝若宮三郎小松亀太郎、小野末吉、小野吉蔵（小舟）小野道、永瀬助、比佐佐太郎（あわび等）永瀬藤一（地引）小野保

▼廻船の部＝中ノ作吉田徳太郎八戸富田市太郎、岡秋山熊五郎岡山平摸、沼部船頭長太郎、高田まき、四倉北見盛一、松崎三社漁業、中ノ作太良蔵、那か染出沼浅吉。

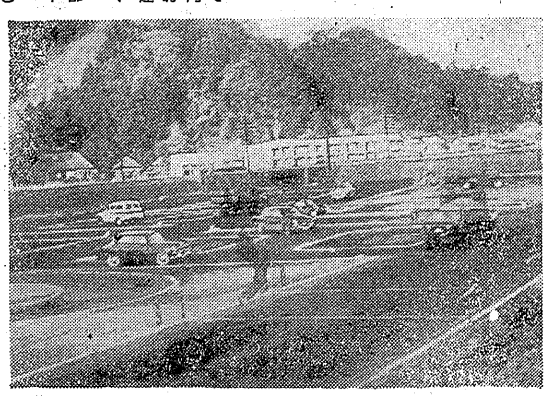
▼優良船員＝小野貞一、渡辺恒夫、柳内幸一、山崎幸次郎、梅山植作、柳楽清、吉田哲三、阿久津新一、長谷川光夫、村上福三郎、小竹森正雄、渡辺関松小野寺正男、富岡幸一、田沢武三、田沢良秋、鈴木己吉、磐川良作、菊井春三、小野寺敏雄、五十嵐英治、佐藤政次、小酒勇、菊田兵衛、佐藤繁、吉田松雄、鈴木栄蔵、小野武雄、鈴木国平。

▼優良水産従事者＝石井吉次、芳賀正、佐藤豊美、三浦克三▼優良組合職員＝岡田弥郎、小松勝、松本雄、田中晴、鈴木健司、宇津木一郎。

▼協力者、三代義勝、安川市郎小野利一、丸仙魚市場、菊地代四郎、山野辺トキヨ、小松マサエ、小沼常次。

銘菓 最中 羊凡
開花亭の強化パン TEL3542

運転ブームを反映
内郷にまた教習所



浜通りは勿論、県内ではじめての大きな自動車教習コースが内郷市御台境町川向一〇地内にお目見得、新道交法にちなんで連日試験を受ける人たちで賑わいを見せている。

福島県自動車教習所（所長阿部逓氏、指導員八人）で九千九百平方メートルの敷地に大型、普通、軽など自動車のコース四面が、この程ほぼ完成した。このコースは外まわり三輪（台）が整えられ、午前八時半から日没まで使用が出来、料金二千円で大型四百円、普二百五十円、三輪二百五十円、軽二百五十円で指導員の親切な指導と教習生らは勿論各面持ちで運転していた。

とくにコースの北側に高さ一・（写真は完成した四面コース）

定休日のお知らせ

毎度格別のお引き立ての程有難とうございます
この度当店では第一、第三水曜日の週一回を定休日としましたので明十五日（水）は休業させて戴きます

各位　平市三千目町二九六八
まのとんかつ本家

窃盗で捕る

平署は十三日午前十一時ごろ四倉町狐塚字高野島生れ、住居不定無職佐久山守(三)を窃盗の疑いで逮捕した。佐久山は去る一月二十四日ごろ平市月足町五八月

水鉄第一次異動
13日

水鉄局では十三日付で八十七人にのぼる駅長クラスの第一次異動を発令した。うち十九人が三月末で停年退職するが、石城関係では赤井駅長宮田進氏が停年退職、後任に新地駅長の松本照所氏ら十四人が異動する。異動は次のとおり。（カツコ内は旧任）

◆水鉄局運輸部宮田進（赤井駅長）◆関東地方自動車事務所江原雷（平客貨車区長）◆平貨車区長金沢敏彦（関東自動車事務所水戸営業所長）◆東赤井駅長岩沼重夫（平駐在運輸長代）◆原平駅長（四ツ倉駅長）◆四ツ倉駅長阿部源重（泉駅長）◆泉駅長はなわ弘（退職部貨物調度係長）◆磐城石井駅長遠藤貞義（平駅電信助役）◆常磐炭鉱駅長竹中政秀（草野駅長）◆赤井駅長松本照男（新地駅長）◆桃内駅長高木賢治（湯本駅助役）◆竜田駅長稲野辺ゆたか（平駅助役兼平駐在運輸長兼庁）◆湯内駅長小松七郎（勿来駅助役）

サギで捕る

平署は十三日午後、好間村生れ住居不定鈴木常夫(三)を詐欺の疑いで逮捕した。

火災警報発令

平消防署では十四日二後一時半、金市内に火災警報を発令した。

田中選手に弁天賞
平競輪呼び物レース

三月平競輪の呼び物である「弁天賞レース」はきのう十三日十レースの女子盛脚レースで争われた。出場選手はいずれも初日からの予選を通過してきた強者ばかりで、優劣をつけるのがむずかしいという感じの競脚の好レースを展開、ファンざのとおり。

（写真は弁天賞を獲得した中田中選手、左は石田選手、右は石田トシミ＝栃木＝三位＝森谷千吉＝を大敗。

一人逮捕、二人を調べる

平署は十三日午後内郷市宮町紫根五四番地無職渡辺英雄田守弘(三)を暴行傷害で逮捕したほか、内郷市宮町竹ノ内三四番地農業酒井光雄(三)＝同市宮町紫根六五七番地農業酒井光雄(三)の両人を任意出頭で取り調べた調べによると三人は去る十一日午後九時十分ごろ平田町地内道路でささいなことから同市田町八百屋長谷川鉄吉さん(四)と口論の末、前記ら長谷川さんは顔、腹部など全治一週間の傷を負った。

ほかに同店内に陳列しておいた野菜など九千円相当の損害を当いられたもの。

国旗掲揚塔の建設
平郷友会で決める

平市遺族郷友会の定例総会は十一日公会堂で開き、会員の手で遺族の援護運動を展開することを決議したあと事業計画として❶平城跡に国旗掲揚塔の建設❷四月九日の県主催の酪農経営改善講習会は二十五日三和中学校、二十六日川前村役場で開かれる。これは県がさきに酪農地区を設定、事業を進めてきたが、さらに技術的な推進を図るために開くもの。内容と講師は次のとおり。

「草地の改良と飼料作物の栽培」＝県畜産課牧野飼料係長前田邦伸「乳牛の飼育と管理」＝県畜産課技術員渡部幸八「酪農経営改善座談会」＝講師経験者が中堅らく説。

酪農経営改善の講習会

魚菜市況

（単位キロ当り円）

▽ホウレン草	一五〇	一六〇
▽アブラナ	八〇	一三〇
▽ネギ	三五〇	三五〇
	一七〇	一〇〇
▽ダイコン（小東）	一二〇	一五〇
▽ハクサイ	一五〇	一〇〇
▽ジャガイモ	一五〇	七〇
▽サトイモ	四〇〇	一二〇
▽キリイモ	五〇〇	一二〇
▽シイタケ	三〇〇	一二〇〇
▽ミカン（一五K入）	三〇〇	一〇五〇
	三〇〇	一五〇
▽バナナ	二六〇	一六〇
▽ゴボウ	一七〇	二二〇
▽タマナ	二七〇	一〇〇
▽ニンジン	二七〇	一〇〇
▽リンゴ（一八一六K入）	三〇〇	一五〇

お盆も正月も二度はほしい……
藤越
紳士物スボン 千四百円―二千五百円
〃 作業ジャンパー 八百五円―千百円
〃 デニムズボン 五百円―七百円
婦人ナイロン折たたみ傘 千四百円を七百円
スプリング入り 一千円を五百円
スプリングなし （一時販売価格）
平市

☆タクシーのご用命は☆
平 2175 2640
好間 5372 5647
草野 5647
尼子タクシー
代表取締役 吉田健造

神経科 精神科
泉保養院
院長 橋本治一郎
入院外来随意
泉駅より徒歩五分
磐城市泉大字滝（泉駅裏）電（泉）一四一

郷土の銘酒
白馬の雪酒造株式会社
平市辰ノ口

東京一流問屋さんが春ものに切替えのため 冬物放出!!
純毛服地お買上げの方に
安くなつたネダンに更に同メートル無代進呈!!
たとえば
当初価格ダブル巾2,000円の品が1,500円になり、更にあなたのお買上げと同じメーター数を無料で差し上げます。
2メートル必要なお方は、1メートルお求めになればサービスと合わせて2メートルになります。
楽しいあなたの百貨店
書様の利益を謀る店
大黒屋 3階／婦人服地売場

（第三種郵便物認可）定価一カ月100円・一部5円

新生の王座不動

煙りになつた4、500万円

六十三万六千百十二円に比べ、ことしは四千五百十九万二千二百四十四で六・四%の増となっている。同所管内のたばこ小売業者は四百二十八軒でことから売出された外国たばこ十二万本（金額六千五万七千八百円）が売れている。石城地方は労働者が多い点から新生が五二・九%を占め、続いていこいの三・五%が圧倒的に多く売れているのが目立っている。一月中に売れた銘柄と本数は次の通り。

（単位は本）

◆外国たばこ◇ゴールドロー○○○◇ケント一〇、○○○◇ニュポート三〇、○○○◇キャメル一〇、○○○　◇ソルマ五〇、○○○合計二〇、○○○。

◆日本たばこ◇ゴールデンバット二、五〇〇◇ピース一、五七〇◇「一〇〇◇ハイライト四、一〇〇◇パール八、八〇〇（二十本入れ）三一〇、四〇〇◇パール八八、〇〇〇（二十本入れ）三一〇、一〇〇（二十本入れ）◇スリーA二七七、八〇〇◇いこい四、九〇〇◇新生一一〇、四四〇、〇〇〇◇みどり六八六、四〇〇◇ベット五六二、六〇〇◇朝日二七八、〇〇〇◇きりふじ三一〇六、三〇〇◇みのり四八二、一〇〇◇もやま五、六五〇◇日光四、八〇〇◇合計二〇、九二〇、〇五〇。

七千五百十六人

石城の今春新入児童

県教委石城出張所では石城地方八十七小学校の新入学児童を集計した。それによると総数は七千五百十六人である。

地区別にみると平市三百八十七人、内郷市九百四人、常磐市千七十九人、磐城市二百九十八人、勿来市三十二人、四倉町四百六十八人、小川町二百二十九人、遠野町二百五十九人、好間村二百九十三人、田人村百六十三人、川前村九十六人、三和村二百八人となっている。

少ない入所希望者

職業訓練所

県総合職業訓練所内郷分所は昨年九月、炭鉱離職者の職業補導を目的に発足し、現在第三期生（三月入所、定員二百四十人）を募集中だが、現在のところ入所希望者は定員の十二・五%（三十人）という少なさ。入所締め切りの二月末には六十人くらいにはなるだろうと関係者は見ているが、それでも定員のわずか四分の一に過ぎないこのため県では入所範囲を炭鉱離職者だけに限定せず、炭鉱と関連した産業の離職者にも適用を拡大することになり、炭鉱に依存していた鉄工界や土木建設業の下請けなども含まれる。

また炭鉱離職者に対しては六カ月間の訓練期間中は最高一日第十三円、扶養家族一人について二十円、寝具部屋二十円の訓練手当が支給されるがその他の給付については支給されるかどうかの結論はまだ出されておらず、失業保険金の支給期間の切れた者が二級の収入もなしに収入もなして訓練を受けるかどうか、また若い者は現在大企業からの求人ブームで訓練所に入らなくともそくそく就職できている現況にあるため、定員募集に暗い影を投げかけている。

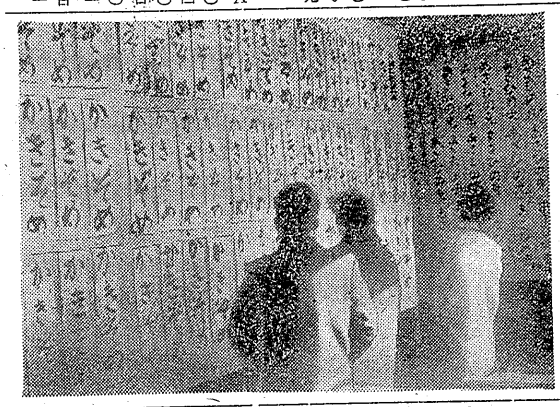
推せんに宮後氏

白が会書道展賑わう

平市白鵬会主催の第九回書道展覧会は十二日から三日間、石城理容専門学校（市役所西隣）で開かれている。会場には全国から寄せられた一般学生などの作品約千五百点が展示されている。なかでも学生の入賞については一般参観者の投票によって決めるという方法がとられているが、書道愛好家たちが参観に訪れている。一般の部を審査の結果、推せん人宮後清竹氏の作品が選ばれたほか、次の入賞が決った。

▼推せん＝宮後清竹▼特選＝一席松崎秋香、二席遠藤楓峯、三席稲引千恵▼準選＝一席秋山碧潮、二席大橋碧芳、三席村上とう南、四席雅舟川一睡、五席田辺遥牛、六席三浦香仙、七席五代磯碧苑、八席矢内稲吉▼佳作＝池田雨鮮、稲葉東洲、塩谷碧代子、小田島北門、河内琴月、後藤碧泉、浜口初香、久野城雲堀部碧玄、山県一草。

（写真は白が宮後氏）



入所者募る

内郷の保育所

内郷市では三十六年度市立保育所入所希望者を二十八日まで募集している。うち級保育所は第二四三百六十九万円で新築中のもので保育室、給食室、遊戯室、乳児室などがあり、四月一日から開所する各保育所の受け入れ児童は次のとおり▽宮保育所八十人▽級保育所百人▽御桝、小島保育所各四十人▽白水町のそみ保育所五十二人。

依然高値を呼び

平市の子豚セリ市賑う

平市、平市養豚組合組合員の子豚セリ市は十一日平家畜市場で開かれた。平均では六千五十円でせりたが当局では参加頭数が少ないのでも石城豚内の各養豚家は多数出昂するよう望んでいる。なお次回は二十五日開く。

高校学年対抗成績

第十一回石城地区高校学年対抗体育大会冬季大会は十一日磐城高校で行なわれた各競技の成績が次の通りである。

◆ハンドボール▼一年女子❶磐女❷内郷高❸湯本高　平商▼二年女子❶湯本高❷磐女❸平商、内郷高◆サッカー▼一年男子❶磐高❷平工❸湯本高、平商▼二年男子❶磐高❷平工❸四倉高▼三年男子❶磐高❷平工❸四倉高❸磐城、高湯本高▼二年女子❶四倉高❷平商❸磐女、湯本高▼一年男子❶磐高❷平工❸四倉高、平商▼二年男子❶磐高❷平商❸内郷高、四倉高。

◆バスケットボール▼一年女子❶磐女❷湯本高❸四倉高、小名浜高▼二年女子❶磐女❷湯本高❸四倉高❹小名浜高▼一年男子❶磐高❷平工❸四倉高❹平商▼二年男子❶磐高❷平工❸四倉高❹小名浜高▼三年男子❶磐高❷平工❸小名浜高、四倉高▼一年男子❶磐高❷平工❸四倉高❹小名浜高。

乗組員の保安に万全を

海保で要望す

小名浜海上保安部では八日の暴風雨で沈没した船（外代遠矢）の救助、捜索に当たった巡視船「しきしま」（一、〇〇〇トン）の乗組員の保安に万全を期するよう要望した。これに先立って第二管区海保管内従業船の遭難で事故を起こしたのは一件で乗組員死亡二人、行方不明十二人、重傷六人となっている。

人間の条件

妻の幻影に悲痛な叫び　完結篇

ソ連領でソ連軍の攻撃を受けた梶（仲代達矢）の隊は、梶と私中佐長（清水将重郎）と寺田二等兵（川津祐介）を残して全滅したその夜、梶はソ連軍の歩哨を刺殺して脱出した。途中、遺棄死体を踏み越えて歩いた。三人はただ歩いた。地図もなく磁石もなくただ密林の中を歩いた。やがて川に出た。そこには難民の救護所があり（飯田蝶子、藤原釜足）と、石炭屋夫婦（望月優子、清原達之）と乳呑児を抱えた女房、そして盛安婦の竜子（高田浩吉）と梅子（扇千景）、部隊から落伍した匹田二等兵（渡辺篤）と井出二等兵がいた。食料のなくなった彼等は梶たちの米で何日ぶりかで飢えう念願して梅子も死んで行ったやがて密林は草原に変って行った。ないもいない。行けども行けども密林はつづく。強行軍に疲れ切って下ってゆく竜子、やがて飢えから子供が死に、毒草を食べて雑貨屋が死に、石炭屋のお房、子供そして